

Kansai Geo-Symposium 2014

—地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム—

開催および広告募集のお知らせ

主催：(公社)地盤工学会関西支部，地下水地盤環境に関する研究協議会
協賛：(公社)土木学会関西支部，(公社)日本材料学会関西支部，
(公社)日本地すべり学会関西支部，(一社)日本建築学会近畿支部，
(公社)日本地下水学会，(一社)日本応用地質学会関西支部，
(公社)日本水環境学会関西支部，現場計測コンサルタント協会

地盤工学会関西支部と地下水地盤環境に関する研究協議会では，昨年に引き続き，共催で「*Kansai Geo-Symposium 2014* —地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム—」を開催する運びとなりました．本シンポジウムを関西における地盤研究発表会のプラットフォームとするため，日々埋もれがちな貴重な計測データや地盤環境に配慮した工事事例・技術開発など実務的な内容を含めて，今年も幅広い分野をテーマとしております．これらの業務に携わる多くの技術者，研究者の皆様の多数のご参加をいただきますよう，ご案内いたします．

また，本シンポジウムでは論文集に掲載する広告を募集いたします．論文集はCD-ROM版で作成します．広告はPDFで論文集に収録するとともに，単色版の印刷物を当日配布するプログラムに添付します．皆様のご協力をよろしくお願い致します．

【行事参加】

G-CPDポイント：7.5

日時：平成26年11月21日(金) 9:30～18:30

会場：大阪市立大学 学術情報総合センター (大阪市住吉区 杉本キャンパス内)
大阪市住吉区杉本 3-3-138

交通：JR 阪和線杉本町駅より徒歩5分

参加費：正会員・特別会員・協賛団体の会員 5,000円
学生会員 2,000円
非会員 7,000円

定員：180名

プログラム (予定)

【A会場】

9:30～9:35 開会挨拶 内田一徳 (地盤工学会関西支部 支部長)

9:40～11:10 セッション1 テーマ：地中熱利用・その他

座長：越後智雄(地域地盤環境研究所)

1-1 水文地質データを活用した地中熱研究

○内田洋平(産業技術総合研究所)

1-2 帯水層の昼夜間蓄熱シミュレーションにおけるモデルパラメータの同定実験および感度解析

○西岡真稔(大阪市立大学大学院)，藤井良平，中島成章，中尾正喜，鍋島美奈子，中曾康壽

1-3 帯水層を利用した昼夜間蓄熱システムの研究 - 長期間運転時の蓄熱モデルの実験検証 -

○佐々木健太(関西電力)，西岡真稔，藤井良平，中尾正喜，鍋島美奈子，中曾康壽

1-4 地中熱ヒートポンプシステムのコストにおける地下水流の影響

小林晃，○本岡千鶴(関西大学)，塚田泰博，森川俊英

1-5 海面処分場の底部粘土層-鋼管杭界面の閉塞と透水特性の実験的検討

大嶋英雄，○乾徹(京都大学大学院)，勝見武，高井敦史

1-6 津波の越流による盛土の侵食特性に関する実験的研究

○植田裕也(大阪大学)，高橋悠人，常田賢一，嶋川純平

11:20~12:20 基調講演「福島第一原子力発電所の地下水対策の現状と課題」
丸井敦尚（産業技術総合研究所）

13:20~15:20 セッション2 テーマ：地下水流動・水質
座長：小野寺真一（広島大学大学院）

- 2-1 タイ・チャオプラヤ川周辺における地下水環境問題に寄与する地下水モデル構築
大津宏康，○北岡貴文（京都大学大学院），袴田薫，長谷川信介
- 2-2 風化花崗岩山地における基岩地下水の流動層の把握手法の検討
○馬場直輝（立命館大学大学院），藤本将光，小杉賢一朗，深川良一，谷誠
- 2-3 濃尾平野扇状地における河川による地下水涵養機構の評価
○大橋慶介（岐阜大学），神谷浩二，児島利治
- 2-4 大阪平野地下水水質の3次元可視化の試み
○新谷毅（大阪市立大学大学院），益田晴恵，根本達也，升本真二，森川徳敏，中野孝教
- 2-5 大阪平野淀川周辺における浅層地下水の高塩濃度成分の年代に関する研究
○森川徳敏（産業技術総合研究所），安原正也，戸崎裕貴，高橋浩，高橋正明，稲村明彦，益田晴恵，三田村宗樹
- 2-6 水質汚濁防止法に基づく地下水における放射性物質の存在状況の常時監視の開始について
○佐藤孝行（環境省 水・大気環境局），袖野玲子
- 2-7 水循環基本法に関連する環境省の地下水保全施策について
○平沢重太（環境省 水・大気環境局），石田謙介，米山実，袖野玲子

15:30~17:30 セッション3 「南海トラフ巨大地震に関する被害予測と防災対策研究委員会」特別セッション
座長：日置和昭（大阪工業大学）

- 3-1 南海トラフ巨大地震を想定した大阪市域における液状化解析
○木元小百合（京都大学大学院），由井洋和，松岡浩志，岡二三生
- 3-2 南海トラフ巨大地震（ $M_w9.0$ ）による土構造物の耐震性能照査のための入力地震動の評価事例
○秦吉弥（大阪大学大学院），吉川登代子，魚谷真基，常田賢一，湊文博
- 3-3 南海トラフ巨大地震（ $M_w9.0$ ）による土構造物の耐震性評価事例
○吉川登代子（大阪大学），魚谷真基，秦吉弥，常田賢一
- 3-4 常時微動H/Vスペクトルに基づく和歌山県串本町での地盤震動特性の評価
○湊文博（大阪大学），秦吉弥，山田雅行，常田賢一，魚谷真基
- 3-5 道路盛土と鉄道盛土の耐津波性および津波多重防御に関する検討
○常田賢一（大阪大学大学院），嶋川純平，植田裕也，小林拓磨，大塚隆人，永井浩泰
- 3-6 津波による湾口防波堤の被災メカニズム
○飛田哲男（京都大学防災研究所），井合進
- 3-7 南海トラフ地震時の紀伊半島におけるロジスティクス機能の現状分析
牧紀男，○奥村与志弘（京都大学大学院）
- 3-8 鉄道盛土の地震危険度マクロ評価法の提案と適用性の検証
○山田孝弘（西日本旅客鉄道），土井達也，近藤政弘，常田賢一

【B会場】

9:40~11:10 セッション4 テーマ：調査・計測技術・その他
座長：伊藤浩子（地域地盤環境研究所）

- 4-1 千葉県浦安市沖積粘土層の超鋭敏性・層厚分布と地震動・液状化に与える影響
○大島昭彦（大阪市立大学大学院），山田卓，久保田耕司，笹尾憲一
- 4-2 水圧式サンプラーによるサンプリング・サウンディング試験の開発と適用性
○峯翔太郎（大阪市立大学大学院），大島昭彦，鈴木達也，久保田耕司

- 4-3 土系舗装の硬さとすべりが人の筋活動に与える影響について
○鬼塚信弘(木更津工業高等専門学校), 神田夕葵, 栗本育三郎, 沢口義人, 多田悟士, 野尻大祐
- 4-4 ユビキタスネットワークによる土砂災害監視システムの改良
○小泉圭吾(大阪大学大学院), 小西貴士, 竹本将, 藤原優, 藤田行茂, 小田和広, 平田研二, 上出定幸
- 4-5 デジタルカメラによる高精度三次元空間計測技術について
○澤部咲余(エヌ・ティ・ティ・インフラネット), 山本恭史, 奥野正富, 南橋丈二
- 4-6 燃料電池を用いた長期安定的に電力供給可能な新規独立電源の開発と斜面崩壊研究における実証
○前田健作(東洋紡), 山下全広, 勝間祥行, 北村幸太, 藤本将光, 深川良一

13 : 20~15 : 20 セッション 5 「想定外」豪雨による地盤災害への対応を考える調査研究委員会」特別セッション
座長：小林泰三（福井大学大学院）

- 5-1 平成 23 年台風第 6 号と台風第 12 号による紀伊半島豪雨の特徴
○平井孝治(アテック吉村), 大石哲, 江種伸之, 高尾秀之, 伊藤修二, 三田村宗樹
- 5-2 平成 23 年台風 12 号による奈良地域の大規模斜面崩壊に関する付加体地質素因について
○三田村宗樹(大阪市立大学大学院), 栃本泰浩, 宇都秀幸, 東田淳, 村橋吉晴, 岡島信也, 山下大輔, 加藤智久
- 5-3 紀伊山地の豪雨時深層崩壊に関する水文学的指標とその物理的意味
○日置和昭(大阪工業大学), 中村聡司, 大石哲, 平井孝治, 三田村宗樹
- 5-4 大規模崩壊に対する危険斜面の抽出における植生情報の有用性の検証
○伊藤真一(大阪大学大学院), 小田和広, 小泉圭吾, 鏡原聖史, 鳥居宣之, 朝比奈利廣, 宇都忠和, 三田村宗樹
- 5-5 平成 23 年台風 12 号豪雨により奈良県野迫川村で発生した表層崩壊のメカニズムに関する一考察
○文岩秀貴(神戸大学大学院), 鳥居宣之, 加藤正司, 小泉圭吾, 鏡原聖史, 松本修司, 三田村宗樹, 澁谷啓
- 5-6 平成 23 年台風 12 号による和歌山県東牟婁地域における土石流災害
○江種伸之(和歌山大学), 辻野裕之, 谷垣勝久, 泉並良二, 矢野晴彦, 加藤智久, 岩瀬信行, 石田優子, 藤本将光, 岩佐直人, 後誠介
- 5-7 平成 23 年台風 12 号により三重県大台町で発生した大規模崩壊と防災上の課題
○長谷川謙二(玉野総合コンサルタント), 石川昌幹, 阪口和之, 酒井俊典, 岡島賢治, 古根川竜夫, 片岡泰, 中谷仁, 由井恒彦, 林健二
- 5-8 和歌山県伏菟野地区の地質構造と崩壊機構の検討事例
○野並賢(応用地質), 鍋島康之, 後誠介, 谷垣勝久, 矢野晴彦, 石田優子

15 : 30~17 : 30 セッション 6 テーマ：豪雨災害

座長：山田 卓(大阪市立大学大学院)

- 6-1 排水パイプの擬似三次元化手法の提案と実盛土への適用事例
○北口峻輝(大阪大学大学院), 常田賢一, 肥田肇
- 6-2 現地観測データと室内試験結果を用いた現地斜面のモデル化に関する基礎的研究
○徳田早映(大阪大学大学院), 小泉圭吾, 小田和広, 白木陽平, 小西貴士, 竹本将, 藤原優
- 6-3 集中豪雨を受ける風化砂岩と風化泥岩の互層斜面における雨水浸透特性
○白木陽平(大阪大学大学院), 小田和広, 小泉圭吾, 伊藤真一
- 6-4 小型模型斜面における表層崩壊に至るまでの水分浸透挙動の把握
○大西貴之(大阪大学大学院), 小泉圭吾, 小田和広, Tohari Adrin
- 6-5 超音波による土中水分量計測の定量的評価に関する研究
○中野峻也(立命館大学大学院), 平岡伸隆, 亀田拓馬, 田中克彦, 藤本将光, 深川良一, 外狩麻子, 岩佐直人

- 6-6 先行降雨を考慮した地震による盛土斜面の安定性に関する実験的考察
○田邊友章(立命館大学大学院), 平岡伸隆, 角宏一, 藤本将光, 深川良一
- 6-7 のり面監視のための傾斜センサの適用性に関する研究
○小橋俊也(大阪大学大学院), 小泉圭吾, 小田和広, 竹本将, 藤原優, 上出定幸

【C会場】

- 17:35~18:25 **ポスターセッション**
座長: 村田 淳(鹿島建設)
内容: セッション1~6の発表者による質疑応答等
現場計測コンサルタント協会による計測機器のデモンストレーション
- 18:25~18:30 **閉会挨拶** 小林 晃(地下水地盤環境に関する研究協議会 副座長)

シンポジウム参加申込み方法:

参加ご希望の方は、平成26年10月24日(金)までに地盤工学会関西支部HP (<http://www.jgskb.jp/>)よりお申し込みください。申込受付後、参加証、請求書および郵便振替用紙をお送りいたします。FAX、メールでも受付しております。なお、参加費の納入は郵便振替(銀行振込・現金書留可)でお願いいたします。

平成26年11月7日(金)までにご入金いただいた方には論文集(CD-ROM)を事前に送付いたします。また、論文集の印刷物(白黒版)をご希望の方は、一冊500円(当日配布)でご用意致しますので合わせてお申し込みください。

【広告募集】

- ・掲載料 : 1ページ10,800円, 1/2ページ6,480円(各税込み, A4版)
- ・広告原稿 : A4版(単色またはカラー刷)
- ・掲載形式 : 広告は論文集(CD-ROM)に掲載します。その他, 印刷物(白黒版)を当日の参加者全員に配布致します。
- ・申込み期限・方法 :
平成26年10月3日(金)までに, 広告のサイズ, 内容予定などをご記入の上, 書面またはメールでお申し込みください。申込受付後, 所定のフォーマット, 請求書および郵便振替用紙をお送りいたします。なお, 掲載料の納入は郵便振替(銀行振込・現金書留可)でお願い致します。
- ・原稿締切日 : 平成26年10月10日(金)

すべての申込み・問い合わせ先:

(公社)地盤工学会関西支部

〒540-0012 大阪市中央区谷町1-5-7 ストークビル天満橋8階801号室
TEL (06)6946-0393 FAX (06)6946-0383 E-mail : office@jgskb.jp